

2011 電波伝搬実験コントロール局記

JA1WOB 齊藤

電波伝搬前日に5/8GPと4エレHB9CVを車に積み込み5月29日の朝5時半に立川の自宅出発して、小雨の中五日市街道を五日市に向けて走り始めました。

青梅線と16号が交差する、武蔵野橋陸橋を超える頃に、同行するJF1ZFCの宍戸さんを50.240のSSBと433のFMでコールするが、応答なし。

50Mと430Mを同時にワッチしながら、時々JF1ZFCをコールしながら、陸橋通り走行するも、コールバックは有りませんでした。

例年の伝播実験では、6時を過ぎる頃から240各局のモ-ビルからの声が聞こえ始めるのですが、今日は静かで何も聞こえません。

433Mのメインで時々、早起きのOMさんのCQがちらほら聞こえる程度でした。

多摩川に掛かる陸橋を渡り陸橋通りを五日市方面に走り、いつも寄るコンビニで食料を仕入れて、五日市駅前を左折して、桧原街道から奥多摩周遊道路に入り、都民の森駐車場前に到着したのは、6時50分でした。

到着後、50.240でCQ240を出すのが、応答なし、1000m位の標高が有るので飛びは良いと思うのですが、雨も止まずちょっと不安になりました。

7時に都民の森駐車場が開門しましたので、中に入って朝食をしていると、武蔵村山市のJA1WYUの小野さんからコールがあり、駐車場内のロケの良い場所に移動すると、55/55でコンタクト出来ました、そして、宍戸さんも都民の森駐車場に到着して、ひと安心。

8時に奥多摩周遊道路のゲ-トが開門し、浅間尾根駐車場へ向かいました。



浅間尾根駐車場に到着の連絡を240各局にすると、JA1WYU/JF1BKBの固定局と伝播実験参加局のJA1VWB/JA1FYQ/JA1UPEと各局が59で強力に入感してきました。

また、一般局からのコールがあったので早々にQSOを終了して、ANTの準備を始めました。

標高1109mにある、浅間尾根駐車場には8畳位の東屋とその中にテーブルとベンチがありましたので、ANTやRIGや電源や発電機などを、車から東屋移動してから準備が出来ましたから、ANTを周囲の鉄柵に固定する際に少し濡れましたが電波伝播実験コントロールの際に雨は全く問題有りませんでした。

また、一般の観光客の車もバイクも殆ど通らないので、外部のノイズも有りませんでした。

5/8GPの設置を終わり、8時半から各移動局のチェックを開始しました。

関東近県の局は問題無く59で入感しましたが、青山高原のJR2CTR局と福井市の、

J A 9 E B S局がカスカス (31) の状態でした、また長野県下高井郡のJ J 1 S X A局をコールするがノイズの中から何か信号らしきものが聞こえる程度でした。

また、沖縄のJ R 6 Q W W、北海道のJ H R 1 R C A / 8、J A 8 T S Gをコールしましたがいずれも応答は有りませんでした。

9時から、遠方のJ A 1 U P E / 1箱根町から開始してもらい、J R 2 C T R / 2とJ A 9 E B S / 9のコントロールをお願いして、その間に4エレHB9CVを宍戸さんに組立てて頂きました。

そして、4エレHB9CVを設置すると、カスカス (31) だった福井市、国見岳のJ A 9 E B S / 9局が41で確認できる様になりました。

反射効果なのか導波効果なのか分かりませんが、5 / 8GPで了解度が上がりました。

HB9CV本体に切り替えて、ANTを回しましたが、5 / 8GPほど了解度は上がりませんでした。

次に、長野県、志賀高原・洪峠 移動のJ J 1 S X A /

0をコールすると、今度は51でコールバックがありました、これもHB9CV効果なのでしょう？続いて、1エリア移動のJ A 1 F Y Q / 南房総市、J A 1 R T S / 戸田市、J A 1 V W B / 瑞穂町の各局が伝播実験を行いました。

09 : 40頃には一回りの伝播伝播実験は終了しました、その後コンタクト出来ない局に対する再挑戦を行って頂きましたが、当初の状況と変化は無いようでした。

10時過ぎには、全局が実験終了しましたので、終了のアナウスのしました。

50Mをワッチしながら、休憩していると深いQSBを伴いながら、石川県かほく市の局が聞こえてきました、J G 3 I F X / 9で3エリアの局とコンタクトしていました、その後コールすると、55 / 55でコンタクト出来ました。

1エリアの局とも繋がっていたので、もう40分程早くコンディションが上がれば福井市のJ A 9 E B S / 9とコンタクト出来る局が多かったかも知れません。

11時を過ぎると、6エリのEスポが開けてバンドが賑やかになりました。

そんな中でCQを出していると、高校時代に一緒に局免申請をした、J A 1 W O Cからコールがあり昔話をしていると、J A 1 S I Uが加わり40数年振りのラウンドQSOになりました。

ロケの良い所から、強力な電波を出すと沢山の局から呼ばれる事も楽しみもありますしこうして、昔のローカル局と再会する事が最近よくあります、団塊世代のHAMがリタイアを契機に再開局している事があります。

私が、移動運用で大声を出しているのも、そんな楽しみがあるからです。





旧友とのラウンドQSOも終わり、ANTの撤収に入ろうとしていると車の窓から手を振りながら駐車場内に入るレガシーが着ました。

JK1XVPの杉山氏でした、彼はドライブがてら来たところ、見慣れたANTを付けた車が止まっているなと思ったそうです。

山頂でのアイボ-ルとなりました。

少なくなった無線人口の為か、移動運用をしているとQSOした事の局とアイボ-ルする事が良くあります。そして、そんな事も移動運用の楽しみでもあります。

今年も無事に電波伝搬実験は終了しました、移動された各局ご苦労様でした。

電波伝搬実験でFBなロケーションに移動した際には、実験終了後、1時間でも良いですからCQを出してみたら如何でしょうか、素敵な出会いが有るかもしれません、また50.240SSBモバイルのPRにもなり、仲間が増えるのではないのでしょうか

おわり